

男女共同参画社会における

子育て支援モデル



旭山動物園
園長が
やってくる!



2010.2.27

[Sat] 14:00~17:15

場 所 大阪樟蔭女子大学
関屋キャンパス

主 催
大阪樟蔭女子大学
子育て支援開発センター

後 援
奈良県、奈良県教育委員会
香芝市、香芝市教育委員会

講 料
受 無 料

一般、行政及び
子育て支援関係者、学生

研究成果報告

学生による男女共同参画社会における
子育て支援モデルの提言

現代GP取組説明

菊野 春雄 氏 (子育て支援開発センター長)

学 生 発 表

- [提言①] 子育て支援 理論モデル
- [提言②] 子育て支援 実践モデル

パネルディスカッション

男女共同参画社会における
子育て支援モデルの検討

コーディネーター

甲村 弘子 氏 (子育て支援開発センター調査研究部門長)

パネリスト

行政の立場から 西村 多恵子 氏 (奈良県福祉部こども家庭局少子化対策室室長)

企業の立場から 橋本 恵一 氏 (東芝情報機器株式会社関西支社システムソリューション第一営業部長)

男性の立場から 阿波谷 俊一 氏 (なら大人塾代表)

女性の立場から 三木 幸 氏 (子育てサポートグループ Doula club 代表)

大学の立場から 山崎 晃男 氏 (子育て支援開発センター教育開発部門長)

基調講演



動物の
子育てから見る
人間の子育て

旭山動物園
園長

坂 東 元 氏

ばんどう げん

基調講演では子育ての基礎理解という観点から、旭山動物園園長の坂東様をお招きし、動物の子育てを通して見た人間の子育てや子育て支援についてお話をいただきます。日本の動物園で一般的な、動物の姿形を見せることに主眼を置いた「形態展示」ではなく、動物の生態系を生かした行動や生活を見せる「行動展示」を導入された実績、そこから見てくる動物本来の子育ての姿、子どもへの接し方などを紹介いただき、私たちが忘れていた本来あるべき子育てとは何か、今必要なことは何かを、多くの皆様とともに考えたいと思います。



大阪樟蔭女子大学

申込みについて

FAX、e-mailまたは、本学ホームページにてお申込みください。住所・氏名(フリガナ)、電話番号とシンポジウム参加の旨を記載してください。なお参加証等はお送りいたしませんので、当日会場へお越しください。

締切り:平成22年2月26日(金)子育て支援開発センターまで

申込み及び
問合せ先

大阪樟蔭女子大学 子育て支援開発センター(関屋キャンパス)
〒639-0298 香芝市関屋958 TEL.0745-71-3172 FAX.0745-71-3164
[e-mail] s-gakujyutsu@osaka-shoin.ac.jp [URL] http://www.osaka-shoin.ac.jp

ケータイからもお申込みできます。[URL]http://univ.osaka-shoin.com/openLecture_detail.php?openLecture_id=22&campus_id=2



キッズルームがご利用いただけます

キッズルームご利用希望の方は、平成22年2月23日(火)までにお申し込みください。お申込みの際には必ず「キッズルーム希望」と明記してください。

男女共同参画社会における 子育て支援モデル

本年度のシンポジウムは、学生による子育て支援に関する調査実践に基づく支援モデルの提言、旭山動物園園長による「動物と人間の育て」に関する講演会の二部構成で行います。本学ではこれまで、子育て支援の教育プログラムを通して、学生が男女共同参画社会における子育て支援のあり方について、家庭及び社会、地域における現状を調査分析し、「家庭の子育て機能不全」「地域コミュニティの子育て支援機能の低下」などの問題解決を図る子育て支援プロジェクトを企画・実践してきました。これらの教育実践とともに、本学実施の子育て支援にかかわる様々な調査研究や支援プロジェクトに基づいて、学生が考えた「男女共同参画社会における子育て支援モデル」の提言を行います。また子育ての基礎理解という観点からは、長年多くの動物と関わってこられた動物学者、旭山動物園園長の坂東様をお招きし、動物の育てを通して見たヒトの育てについてご講演いただきます。「子育て」または「子育て支援」を大きく捉え、地域協創型の子育て支援のあり方について、多くの皆さんと可能性を探るとともに多角的に検討していきます。多数のご参加お待ちしております。

基調講演[講師プロフィール]



旭山動物園
園長

坂東 元氏

ばんどう げん

1961年北海道旭川市生まれ、1986年に酪農学園大学酪農学部獣医学修士課程を卒業、同年5月から旭川市旭山動物園に勤務。2004年から副園長を務め、2009年4月から定年退職の菅正夫さんに代わって園長を務められています。旭山動物園は日本最北の動物園で、一時は閉鎖の危機に直面したものの動物の生活をありのまま見せる「行動展示」で注目を集め、今では東京の上野動物園と入園者を並べるほどの人気動物園になりました。行動展示は坂東さんが生み出しました。坂東さんは1997年の「こども牧場」から「ちんぱんじー館」「レッサーパンダ舎」「オオカミの森」まで施設のデザインを担当、数々のアイデアを出し具体化されました。また手書きの情報発信やもぐもぐタイムなどのソフト面でも係の中心となり具体化、システム化を図られました。現在は、エゾシカの森、テナガザル舎の設計など手がけておられます。動物たちが本当に生き生きと過ごせる空間で生きて欲しいという動物への想いと、どうしたら人が本当に動物園でゆったり満足してもらえるかという両方の視点を大切に旭山動物園創りを目指されています。著書に「夢の動物園 旭山動物園の明日」「動物と向きあって生きる」などがあります。

2010.2.27[Sat] 大阪樟蔭女子大学

主催：大阪樟蔭女子大学子育て支援開発センター／後援：奈良県、奈良県教育委員会、香芝市、香芝市教育委員会

場所 大阪樟蔭女子大学 関屋キャンパス

[時間] 14:00～17:15

■プログラム

14:00	シンポジウム開会
第一部	学生による研究成果報告(60分) パネルディスカッション(40分)
～ 休憩(10分) ～	
16:00	第二部 基調講演(60分)
17:15	シンポジウム閉会

受講無料 一般、行政及び 子育て支援関係者、学生

キッズルームがご利用いただけます

シンポジウム当日は小さいお子様をお持ちのお父様・お母様方にも安心して受講していただけるようにキッズルームを設けております。ぜひご利用ください。

【キッズルームのお申込み】

キッズルームご利用希望の方は、平成22年2月23日(火)までにお申し込みください。お申込みの際には必ず「キッズルーム希望」と明記し、お子さまのお名前(フリガナ)・年齢・性別を記載してください。

申込みについて

申込み 及 問合せ先

FAX、e-mailまたは、本学ホームページにてお申込みください。本学ホームページでも申込みが可能です。住所、氏名(フリガナ)、電話番号とシンポジウム参加希望の旨を明記してください。なお受講許可証等はお送りしませんので当日会場へお越しください。

大阪樟蔭女子大学 子育て支援開発センター(関屋キャンパス) 〒639-0298 香芝市関屋958

TEL.0745-71-3172 FAX.0745-71-3164

[e-mail] s-gakuiyutsu@osaka-shoin.ac.jp

[URL] http://www.osaka-shoin.ac.jp

※上記ホームページからのお申し込みも可能です。

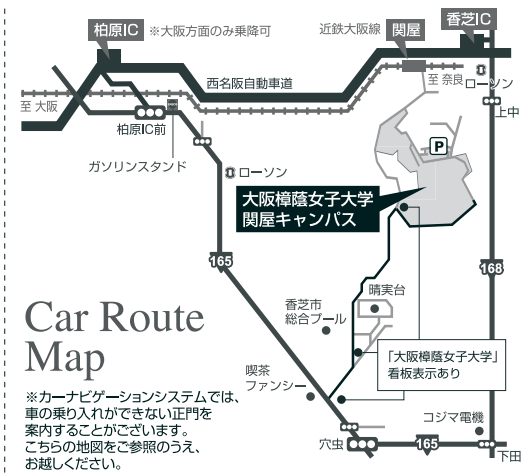
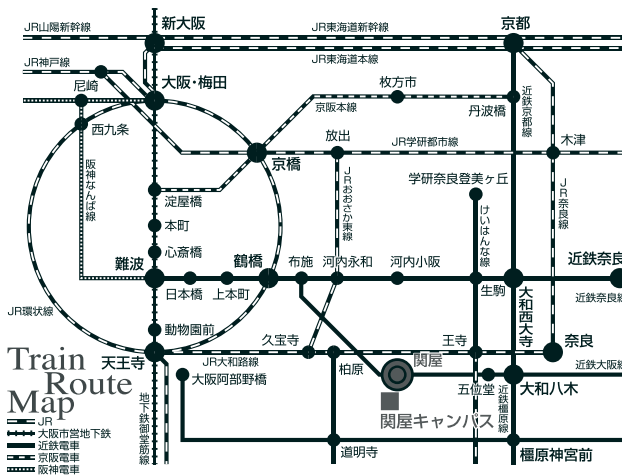


ケータイからもお申込みできます。▶[URL]http://univ.osaka-shoin.com/openLecture_detail.php?openLecture_id=22&campus_id=2

気象警報発令時における対応について 午前11時の時点で、大阪府または奈良県北部に警報(暴風・大雨・洪水)が発令されている場合は、シンポジウムを中止させていただきます。

■ 関屋キャンパスへのアクセス 近鉄大阪線「関屋駅」下車南へ徒歩3分(200m)

- 大阪方面から
 - 【JR環状線】大阪駅→鶴橋駅(近鉄大阪線)(急行)⇒河内国分(準急)⇒関屋駅(40分)
 - 上町方面
 - 【近鉄大阪線】上本町駅(急行)⇒河内国分(準急)⇒関屋駅(25分)
 - 天王寺方面から
 - 【JR環状線】天王寺駅→鶴橋駅(近鉄大阪線)(急行)⇒河内国分(準急)⇒関屋駅(30分)
 - 奈良方面から
 - 【近鉄奈良線】大和西大寺駅(急行)⇒大和八木駅(近鉄大阪線)(準急)⇒関屋駅(50分)
 - 王寺方面から
 - 【JR和歌山線】王寺駅→香芝駅→徒歩5分⇒下田駅(近鉄大阪線)⇒関屋駅(25分)
 - 名張方面から
 - 【近鉄大阪線】名張駅(急行)⇒五位堂駅(準急)⇒関屋駅(55分)
 - 神戸方面から
 - 【JR神戸線】三宮駅(新快速)⇒大阪駅【JR環状線】⇒鶴橋駅(近鉄大阪線)(急行)⇒河内国分(準急)⇒関屋駅(70分)
 - 【阪神本線】三宮駅(快速急行)⇒鶴橋駅(近鉄大阪線)(急行)⇒河内国分(準急)⇒関屋駅(70分)
 - ※「阪神なんば線」を利用した場合
 - 京都方面から
 - 【JR京都線】京都駅(新快速)⇒大阪駅【JR環状線】⇒鶴橋駅(近鉄大阪線)(急行)⇒河内国分(準急)⇒関屋駅(75分)
 - 【近鉄奈良線】京都駅(急行)⇒大和西大寺駅(近鉄奈良線)(急行)⇒大和八木駅(近鉄大阪線)(準急)⇒関屋駅(90分)
 - 和歌山方面から
 - 【JR阪和線】和歌山駅(快速)⇒天王寺駅【JR環状線】⇒鶴橋駅(近鉄大阪線)(急行)⇒河内国分(準急)⇒関屋駅(110分)
 - 【南海本線】和歌山市駅(急行)⇒難波駅(近鉄奈良線)⇒鶴橋駅(近鉄大阪線)(急行)⇒河内国分(準急)⇒関屋駅(110分)



シンポジウム参加申込み[FAX送信用]

| | | | | | | |
|--|-------|-----------|----------|------------------|----------------|----------------|
| ★代表者様氏名
(フリガナ) | (男・女) | ★キッズルーム利用 | する ・ しない | ★お子様氏名
(フリガナ) | (男・女)
(歳) | (男・女)
(歳) |
| ★郵便番号・ご住所(都道府県・市町村・マンション名・号室までお書きください) | | | | | | |
| <div> <div></div> <div></div> <div></div> <div></div> <div></div> <div></div> </div> | | | | | | |
| ★電話番号 | | | | | | |
| ★FAX番号 | | | | | | |
| ★E-mail【※緊急のお知らせなどをお送りする場合がございますのでお持ちの方は必ずご記入ください。】 | | | | | | |
| @ | | | | | | |

お客様の個人情報は、主催者及び共催者が、次の目的のために収集します。(ご応募いただいた本イベントの参加者把握・ご連絡・次回以降のお知らせなどのご連絡および今後イベントのご案内などのお知らせ。)法令にもとづく要請を受けた場合、およびこの情報配信に関する本学の業務の全部または一部を第三者に委託する場合(この場合には、業務委託先にもお客様の個人情報について、目的以外の使用を禁止するなど、厳重な管理を義務付けます。)を除き、第三者には開示致しません。

FAX:0745-71-3164

必ず送信が完了したことを確認してください。大きく分かりやすくご記入ください。